

## 緑区内の全自治会館 35 か所を「防災モデルハウス」として活用！ 火災被害の減少を目指します！

緑区内の全自治会館(35 か所)に「感震ブレーカー」※と「住宅用火災警報器」(煙式)の各1基を設置させていただき、器材の周囲もしくは自治会館内の目につきやすい場所に説明用プレートを設置します。また、自治会館入口に「防災モデルハウス」であることをお知らせする表示を設置し、火災被害の減少を目指します。

※「感震ブレーカー」：大きな揺れで電気を自動的に遮断し、地震火災の多くの原因と言われている「通電火災」を防ぐ効果が大きい器具です。

### 1 目的

この「防災モデルハウス」を通じて、自治会館を利用する多くの区民に、実際にその機能や効果を知っていただき、地震による通電火災を防ぐための感震ブレーカーの設置普及や、設置から10年以上が経過した住宅用火災警報器の更新および設置普及の促進につなげます。

### 2 共創での取組

設置している住宅用火災警報器(煙式)(新コスモス電機株式会社製 SC-345 プラシオ(一酸化炭素検知機能付))は横浜市の共創事業により、新コスモス電機株式会社様からご提供いただいております。

### 3 設置状況



自治会館の配電盤に設置する感震ブレーカー

自治会館に設置する住宅用火災警報器

裏面あり



# 防災モデルハウス

この自治会館には

**感震ブレーカー・住宅用火災警報器**

が設置してあります。

問合せ先

・感震ブレーカー 緑区役所総務課 ☎930-2208  
・住宅用火災警報器 緑消防署総務・予防課 ☎932-0119



自治会館出入り口付近に掲出する  
表示ステッカー

## 4 取材について

取材を御希望される場合は、下記お問合せ先に御連絡ください。

お問合せ先			
住宅用火災警報器に関すること	緑消防署総務・予防課長	吉野 賢二	Tel 045-932-0119
感震ブレーカーに関すること	緑区総務部総務課長	齋藤 龍也	Tel 045-930-2208



**GREEN x EXPO 2027**  
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

